

2015年6月30日

## 東京市場における中国本土外（オフショア）人民元建て債券への投資について

第一生命保険株式会社（社長 渡邊光一郎）は、今般、みずほ銀行が発行する東京市場における中国本土外人民元建て債券への投資を行うことを決定しました。

世界各国で人民元市場の形成が進み、人民元の国際化が進展する中、日本においても国際金融センターとしての地位確立の一環として、人民元取引を活性化するための取組みが進められています。

当社としては、みずほ銀行が発行する TOKYO PRO-BOND Market で初の中国本土外人民元建て債券への投資を通じて、東京における中国本土外人民元建て債券市場の規模拡大に貢献できることに加え、相対的に高い利回りを確保しつつ、投資通貨の分散を図ることができる投資機会であると考えています。

当社は、今後も機関投資家として、東京の国際金融センターとしての発展を支援していくとともに、資産運用事業における収益性向上・リスク分散を追求すべく、様々な投資に取り組んでいきます。

### <本債券の概要>

発行体：みずほ銀行

期間：2年

利率：3.82%

当社投資金額：1.3億人民元（約26億円）

以上